



## だんだんまつり

10月22日（日）に、社会福祉法人大三島育徳会、第一回法人祭り「だんだんまつり」を開催しました。「だんだん」とは大三島のある愛媛県の方言でありがとうを意味しています。本法人を支えてくださっている、ご利用者、ご家族、地域の方々、関係者各位に「ありがとう」の思いを込めて命名しました。

今回の「だんだんまつり」は、これまで博水の郷のみで開催していた「文化祭」を、法人あげてのお祭りへと変更したもので、法人内の全事業所が集まり、ボランティアの方々と模擬店を開催し、今までにないほどの大規模なお祭りとなりました。

その中で博水の郷は模擬店とステージ部門を担当し、ステージではハワイアンコンサート、昭和歌謡ライブ、プロの大道芸人によるバルーンアートを披露していただき、最後は職員による「ザ・博水ショー」で締めくくりました。

「ザ・博水ショー」では「ソーラン節、太鼓、ひげダンス」を披露しました。業務の合間での練習で集まれる回数が少なく、担当職員は直前までとても緊張していたものの、いざ本番では素晴らしいショーを見せてくれました。

来年はたくさんの方に来ていただけるようお祭りを盛り上げ、ステージもよりパワーアップさせますので、ご期待ください。

# だんだんまつりショー



## アロハコンサート

まずは世田谷区社会福祉協議会の特技ボランティアで、デイサービスにボランティアとしてきてくださっている「ホアロハ」によるコンサートからスタート。ハワイアンミュージックなど8曲演奏していただき、会場を盛り上げてくれました。



## やじきたバンド

続いては、こちらもボランティアでいつもいらっしゃってくださっている「やじきたバンド」による生演奏。昭和歌謡曲を中心に披露していただき、たくさんの方が演奏に合わせて口ずさんでいました。



## バルーンアート

プロの大道芸人「バスカーディング」によるバルーンアート。風船を巧みに組み合わせ、色々なものを作ってくれました。しかも、出来上がった作品は子供たちにプレゼント。もらった子供たちは大喜びしていました。



## ヒゲダンス

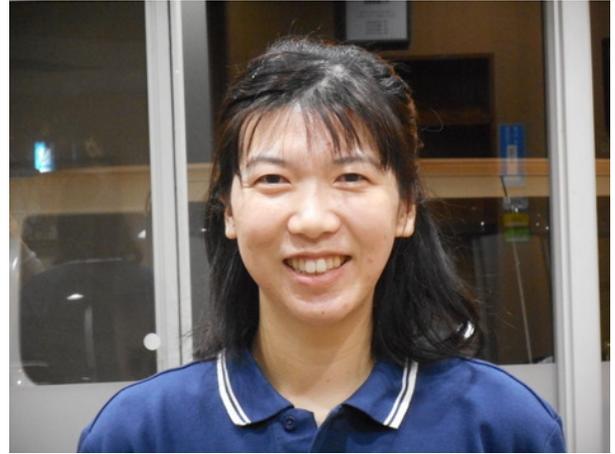
最後は「ザ・博水ショー」職員によるソーラン節、太鼓、ヒゲダンスです。写真はあのドリフで有名なヒゲダンスのリスペクト。投げたマシュマロを口の中でキャッチ！！となるはずだったのですが、なかなか難しかったです。

## 職員紹介



瀧上 憲一

①配属先：デイサービス ②趣味・特技：スポーツ鑑賞、バスケットボール ③志望動機：安定した会社で福祉を学び、知識、技能を高めていきたいと思い、入社を決めました ④自己PR：体育大学で学んだ知識を活かし、健康な体作りを伝えられればと思います。



松岡 由佳

①配属先：デイサービス ②趣味・特技：手芸 ③志望動機：今までデイサービスで働いてきて、利用者様と一緒に笑ったり歌ったりすることに楽しさを感じています。博水の郷でもたくさん笑っていききたいと思います。 ④自己PR：利用者様に楽しんでもらうと同時に自分も楽しむ！そんなデイサービスにしていきたいです。



村上 照久

①配属先：ショートステイ ②趣味・特技：散歩 カラオケ 飲酒 ③志望動機：施設見学の際に、職員の方々の対応や利用者様の表情などから明るい雰囲気を感じ、この施設で働いてみたいと強く思いました。 ④自己PR：介護の仕事は初めてではありますが、大きい体を活かし、笑顔を大切に頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いたします。



中山 尚美

①配属先：3階さくらひまわり ②趣味・特技：ミラーレス一眼レフで写真撮影すること。自然を見ながら散歩すること。球根から花を咲かせること ③志望動機：施設見学会に参加した際、ご利用者、職員の笑顔に強い感銘を受けました。自分も笑顔で過ごせる生活のお手伝いをしたいと思い、志望しました。④自己PR：ご利用者の自分らしい生活のために支援をしていきたいと思っています。笑顔で挨拶を常に忘れず続けていきたいです。

## 浴槽入替

### 浴槽を新しくしました



今年度は11月に3階の寝たまま入る浴槽と、座ったまま入れる浴槽を入れ替えました。

2年前に2階機械浴層の入れ替えを行いました。博水の郷も開設から15年を迎え設備の老朽化が見えてきているので、先を見越して3階も導入となりました。

導入後約1ヶ月が経ち、ご利用者からは「視界が広がった」「圧迫感がなくなり、ゆったり入浴できる」と好評です。

職員は、導入までに何度も見学・体験を繰り返し、ご利用者の視点を考えて今回の浴槽を選択しました。全体的な厚みが薄くなり、介助する職員もご利用者の近くに寄り添え、操作もしやすく介助負担軽減につながると好評です。

これからもご利用者に入浴を楽しんで頂くと共に、安心・安全に努めてまいります。

### 自衛消防訓練



10月10日（火）に、年に一回の博水の郷自衛消防訓練を行いました。成城消防署の署員の方にお越しいただき、各ユニットから選出されたメンバーがチェックを受けながら消火、通報、避難誘導の流れを披露しました。実際に非常ベルも鳴らしたため、どうしても焦りが生まれる中、メンバーはそれぞれ自分がしなければならないことをしっかりと把握して消火活動を行いました。終了後には署員の方からも褒めの言葉をいただき、後日表彰までされました。

また、博水の郷は優良防火対象物の認定を受けているのですが、今年が3年目の更新年であるため、訓練と同時に館内の防火状況をチェックしていただき、しっかりと更新許可をいただきました。